

アメリカ合衆国大統領

ジョージ・W・ブッシュ 閣下

核兵器を廃絶し、恒久平和を実現することは、世界で唯一の被爆国である日本国民共通の悲願であり、神奈川県民880万人の心からの願いであります。また、2000年5月の核不拡散条約(NPT)締結国再検討会議において「核廃絶への明確な約束」が合意されるなど、国際社会は核廃絶へ向けた新たな時代の幕開けになることに大きな期待を寄せたところであります。

そうした中で、貴国が再び臨界前核実験を強行しようとしていることは、核爆発を伴わないとはいえ、包括的核実験禁止条約(CTBT)を空洞化させ、国際社会の核軍縮への期待を裏切るばかりでなく、核保有国の核軍縮責任をないがしろにするものであり、強い憤りを覚えます。

ここに、神奈川県と県内の全市町村は、世界の核軍縮と恒久平和の実現へ向けて、いかなる国のいかなる形の核実験にも反対し、貴国がその責任を痛感し、今回の核実験も含め、今後一切の核実験の計画を中止するよう、強く要請いたします。

2006年8月29日

日本国神奈川県知事 松 沢 成 文

神奈川県市長会会長 山 口 巖 雄

神奈川県町村会会長 米 岡 幸 男